

疾病予防と治療月間 リソースのご案内 (Disease Prevention and Treatment Month)

各資料名をクリックすると、電子ファイルをご覧いただけます。
印刷物の販売、お取り扱いは終了となっておりますので、電子ファイルをご活用ください。

< 出版物 >

※の付いている内容は、閲覧いただく際に My ROTARY へのログインが必要となります。

➤ ロータリー重点分野 ビジュアルガイドライン※

ロータリー重点分野のアイコンを使用する際にこのガイドラインをご参照ください。
※ブランドリソースセンターへのアクセスは My Rotary へのログインが必要となります。



現在、重点分野のロゴ※は同じくブランドリソースセンター内、ロゴ→ロータリーのロゴからご入手いただけます。
「疾病予防と治療」の指定色はカーディナルとなっております。詳細はビジュアルガイドラインの9、15ページをご参照ください。

➤ 2019-20 年度 年次報告(PDF 版) (資料番号：187)

2018-19 年度における主要な出来事と功績を紹介したカラーの報告書。財務情報やパートナーの紹介に加え、ロータリアンが世界に変化をもたらし、アイデアを広げ、生涯の友情を築く姿を紹介します。ウェブ版は [こちら](#) (2020年11月版)

💡 グローバル補助金プロジェクトをお考えの方へ

- [重点分野の基本方針](#)
- [「疾病予防と治療」グローバル補助金 授与のガイドライン \(PDF\)](#)

💡 End Polio Now リソースのご案内 ➤ [こちら](#)

< RI ページ >

➤ 疫病との闘い

「質の高い医療を受ける権利はすべての人にある」。人びとを苦しめる病気の蔓延を食い止め、予防の徹底に力を尽くす医療分野での RI 活動紹介ページです。

➤ 活動分野 (ロータリーの重点分野)

ロータリーの重点分野ごとの活動紹介ページです。

国際ロータリー日本事務局 業務推進・IT 室

108-0073 東京都港区三田 1 丁目 4-28 三田国際ビル 24F /Tel: 03-5439-5802 /Fax: 03-5439-0405 /Email: rijnpi@rotary.org

▶ [ロータリーショーケース※](#)

ロータリーショーケースでは、ロータリークラブや地区が実施した様々な活動や計画中のプロジェクトの情報を掲載・閲覧することができます。ぜひ世界中のロータリアンによる疾病予防と治療に関するプロジェクトをご覧ください。

< [ラーニングセンター](#) >

▶ [ロータリーの重点分野※](#)

ロータリーの重点分野を分野ごとにプレゼンテーションを見ながら学ぶことができます。

< [ウェブ掲載記事](#) >

▶ [ポリオ根絶の最終目標に向けた世界ポリオデー特別プログラム](#)

10月24日にオンラインで行われた2021年世界ポリオデー特別プログラムでは、ロータリーの目標である「ポリオをなくす」ことが手の届くところまで来ていると、世界保健分野の専門家が述べました。「Delivering on our promise of a polio-free world」（ポリオのない世界という約束を果たす）と題された30分間のプログラムでは、ポリオ根絶活動の進捗状況と今後の課題についての情報が提供されました。（2021年10月、Rotary ニュース・特集記事ページ）

▶ [ポリオ根絶 チャンスは今](#)

「“ポリオ根絶”ということ自体について考えることがあるんです」。こう語るのは、世界保健機関のポリオ根絶ディレクター、エイダン・オリリー氏です。「達成に向けて確実に進んでいると多くの人言う一方で、なかなか実現しない。“根絶”とは“ゼロサムゲーム”、つまりゼロを達成しなければすべて失敗です。少しずつ近づいてはいても、究極的に『ゼロ』以外の数字は無意味なのです」（2021年9月、Rotary ニュース・特集記事ページ）

▶ [パンデミックが収束したと言うにはまだ早い～ビオンテック社 CEO ウグル・サヒン氏とのインタビュー～](#)

欧州では例年通りの夏が戻ってきたかのように見えるこの数カ月間も、独ビオンテック社はコロナワクチンの改良に取り組んでいます。同社 CEO ウグル・サヒンさんが現状と今後の見通しについて語りました。（2021年9月、ロータリーボイス）

▶ [コロナに負けない：立ち上がる世界各地のクラブ](#)

『Rotary』誌8月号には、自身への健康リスクをも顧みず、支援や癒しを与えるために世界の最前線で積極的に活動する10人（ロータリアン9人、ローターアクター1人）のストーリーが紹介されました。以来、『Rotary』誌では各クラブが編み出した独創性のある方法を紹介してきました。その多くがロータリー財団の補助金を得て進められています。6月の時点で、2,700万ドルを超えるグローバル補助金が新型コロナウイルス対応の活動に充てられ、さらに災害救援補助金からも約800万ドルが充てられました。（2021年9月、Rotary ニュース・特集記事ページ）

関連記事：新型コロナウイルスへのロータリーの対応は▶ [こちら](#)

➤ メンタルヘルスの問題に立ち向かう

保健分野の取り組みで大きなインパクトをもたらしてきたロータリーは、世界的にポリオを根絶間近に追いやってきただけでなく、クラブの活動を通じて疾病予防や母子の健康をサポートしています。新型コロナウイルスが世界に蔓延する今、これまで見過ごされがちだったもう一つの保健分野に注目が集まっています。その分野とは、「メンタルヘルス」。多くの国や地域で、うつ病、不安神経症、自殺などは恥とされ、口にされることもありません。しかし、こうした問題への理解や支援が不足していることを認識した各地のロータリアンが、行動を起こしています。

(2021年4月、Rotary ニュース・特集記事ページ)

➤ ワクチンへのためらいを抱く人にどう接するべきか？

現在、世界中で新型コロナワクチンの接種が展開されている一方で、ワクチンに懐疑的な人もいます。実際そのような人の数は多く、公衆衛生当局は懸念を抱いています。ワクチンに対するためらいは、しばしば激しい議論のトピックとなります。しかし、ワクチンは本来、議論の対象となるものではありません。人びとが積極的にワクチンを接種することは、世界保健に影響を与える最も重要な方法の一つです。

(2021年4月、Rotary ニュース・特集記事ページ)

➤ コロナ禍で考える：疾病予防におけるロータリーの役割

世界に120万人の会員と35,000のクラブを擁するロータリーには、地元や世界におけるコロナ禍の終息のために果たすことのできる役割があります。コロナ禍により、特にパキスタンとアフガニスタンといった重要な地域でポリオ根絶と小児予防接種の取り組みが脅かされており、ほかの多くの国でも小児予防接種率が低下しました。しかし、ロータリーとパートナー団体が各国政府と連携して、休止されていた予防接種が再開され、その成果が現れ始めています。

(2021年3月、ロータリーボイス)

■ Rotary ニュース・特集記事ページは» [こちら](#)

■ Rotary Voice ページ（日本語）は» [こちら](#)

< 映像資料 >

➤ ワクチンの「コールドチェーン」とは※

ワクチンの冷却輸送プロセスと、世界中でポリオワクチンの輸送を支援するロータリー会員の役割を説明した短い動画。

(2018年) [日本語 1分41秒]

➤ 世界でよいことをしよう：疾病と闘う※

ウガンダの孤児に医療を提供するロータリー財団のプロジェクトを紹介。

(2014年) [日本語、2分36秒]

■ Vimeo RI ページ（日本語）は» [こちら](#)

■ ロータリーの防護マスクと除菌ローションのガイドライン※

～ RI コンテンツのご利用にあたり ～

■ 国際ロータリーのウェブサイトの利用規約は» [こちら](#)

国際ロータリー日本事務局 業務推進・IT室

108-0073 東京都港区三田1丁目4-28 三田国際ビル24F /Tel: 03-5439-5802 /Fax: 03-5439-0405 /Email: rijnpnpi@rotary.org